

(3)教育・子育て 令和3年11月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
午睡マット購入について	市議会において、公立保育所で使用するため、午睡マットを購入する案件がありました。新型コロナウイルス感染症対策、保護者の負担軽減、持ち帰り時の危険性、布団乾燥の手間、経費削減、衛生面での心配など、布団を使用するデメリットが多すぎます。午睡マットは無く、午睡用ベッド(メッシュの簡易ベッド)を購入して頂きたい。	現在、公立保育所では、衛生面の観点から、床に直接、昼寝用の布団を敷くのではなく、午睡用のマットを敷き、その上に園児の布団を敷いていますが、感染防止の観点から午睡時の園児同士の間隔を空けるため、午睡用のマットを追加で購入することとしました。ご提案いただきました午睡用ベッド(メッシュの簡易ベッド)は、メリット、デメリットがありますが、現場で働く保育所職員の意見を尊重し、午睡マットの購入を選択いたしました。	2021/4/27	2021/4/28	公立保育幼稚園課
ならし保育について	市でならし保育期間を指定しないでほしいです。年度始め保育所入所の条件を「4月中に1日でも出勤すること」としてもらえば、保護者の選択肢が広がります。	国からの通知で「ならし保育として適当と考えられる1～2週間程度の期間内において、育休終了前に入所させることを認めて差し支えない」との内容にもつき、ならし保育期間は、これまで1週間で進められてきました。しかし、「期間をもう少し長くしてほしい」という保護者の皆様の声も多数いただきましたので、このたび、2週間を限度とするよう拡充いたしました。 家庭保育が可能といえる育児休業期間中の入所は、本来認められない中での特例的な取り扱いです。保育を必要としている人が多数おられる中で、公平性を保つためにも、育休終了前に入所ができる期間としては、国の通知にもつき2週間を限度としています。ご理解いただきますようお願いいたします。	2021/4/28	2021/5/11	保育幼稚園入園課
阪保育所の民営化について	阪保育所は定員数を増やさず、民営化されようとしています。子どもの保育の質が注目されているのに、民営化を進めることに納得できません。枚方市が、子育てに手厚いまちの実感ができません。	「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン」では、従来の方針に捉われず、個別課題を有する施設の状況や地域バランスを踏まえて検討することとしています。 民営化のスケジュールについては、民営化の効果の一つである「子育て施策に充当する財源確保」の観点から、可能な限り早期に取り組むことが効果的であり、お示しているスケジュールで進めたいと考えています。 保護者説明会については、新型コロナウイルス感染症が収束しない中、説明会開催の時期を保護者会の皆様と相談させていただき、できる限りの感染防止対策を行いながら開催することで確認させていただきましたが、一方で、十分な説明が受けられていないというご意見もいただいております。今後改めて、保護者会の皆様と相談のうえ、保護者説明会を実施したいと考えています。また、説明会の他にも、文書などで情報提供させていただこうと考えており、できるだけ丁寧な説明に努めてまいります。	2021/4/27	2021/5/7	私立保育幼稚園課 子ども青少年政策課
子どもの水難事故予防訓練について	夏にかけて子どもの水難事故が多くなります。小さい頃から、池や川での事故を想定して訓練が必要です。小学校高学年で、水難事故訓練が行われますが、小学校1年生からの水難事故訓練をお願いします。	これからの時期は水辺で遊ぶ機会が増える季節となりますが、毎年、全国の河川等では痛ましい水難事故が発生しています。水難事故から子どもたちを守るためには、水泳の授業を通じて、身を守る方法を伝えていくことは、とても大切なことと考えています。 本市では、各小学校で学習指導要領に基づいた水泳の授業を行っています。水難事故の予防訓練については、発達段階に応じて実施しています。低学年・中学年では、まずは水に慣れ、親しみながら、簡単な泳ぎを身に付けることから始め、高学年では、様々な泳ぎ方を指導するほか、着衣のまま水に落ちた場合の対処方法について指導しています。 低学年での水難事故予防訓練は、水泳が初めての児童もおり、水に慣れる前に水中での訓練を実施すると、水への恐怖心が強くなることも想定されます。低学年に対しては、まずは水に親しめる授業から始めるとともに、大阪府教育庁からの水難事故防止等に関する通知を踏まえ、水辺の安全教育にも努めるよう、各学校に周知しています。また、各ご家庭に対しても、水辺での活動を行う際には、十分注意するよう呼び掛けてまいります。	2021/6/12	2021/7/20	学校教育室 教育指導担当
公立保育所民営化に関する行政手続きの見直しについて	令和2年11月に枚方市子ども未来部が公立保育所2施設の民営化を発表しました。枚方市の行政手続きが、後から検証されても正当なものであると判断されるよう、今回の公立保育所民営化に関する手続きを見直してください。	公立保育所の民営化につきましては、「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン」の前期中に引き続き民営化する施設を検討することとしており、個別課題がある施設の状況や、現在の公立保育所の配置状況を踏まえた地域バランス等を考慮しながら、阪保育所と桜丘北保育所の民営化を決定いたしました。 先般、開催された教育子育て常任委員会において、「公立阪保育所・桜丘北保育所民営化の中止、撤回を求める請願」が付託され、委員会での審査結果を受け、定例月議会本会議にて本請願は不採択となりましたが、委員会では民営化を進める上で、保護者への説明に丁寧さが欠け、不安を与えているのご指摘をいただきました。 今回のご指摘を真摯に受け止め、今後の民営化につきましては、令和6年度からの5年間を計画期間とするプラン後期において、公立施設のあり方を早期に提示させていただくとともに、審議会やパブリックコメント等で寄せられた皆様のご意見にもしっかりと耳を傾けながら、計画策定に向けた取り組みを進めてまいります。	2021/6/21	2021/8/4	子ども青少年政策課
留守家庭児童会室のおやつについて	留守家庭児童会室で提供されるおやつは量が多すぎます。指導員の裁量に任せていると思いますが、市として何か指標はないですか。保育園ではおやつの内容が明示されていたので、安心でした。量の見直しはできないのでしょうか。	留守家庭児童会室では、本市が作成した「留守家庭児童会室運営ハンドブック」をもとにおやつを提供しており、子どもたちの健康面にも配慮しながら、添加物の少ない自然食中心のおやつを提供しております。ご指摘いただきましたおやつにつきましては、入室児童が1年生から6年生までと年齢幅が広く、また、同じ学年でも発達状況によって体格なども異なることから、児童に応じて提供する量は調整しているところです。おやつのお配分などご希望やお問い合わせがございましたら、柔軟に対応させていただきますので、留守家庭児童会室職員までご相談ください。	2021/7/12	2021/8/3	教育支援室 放課後子ども担当
留守家庭児童会室の連絡ノートについて	現在、帰宅時間は連絡ノートに記入しておりますが、ミルメールや児童会にもパソコンがあることから、デジタルでの一括管理が出来たらいい、そのシステム開発をお願いしたく提言させて頂きました。	留守家庭児童会室では現在、保護者向けの連絡事項はメール配信システム(ミルメール)を活用し配信しておりますが、登録者全員に一斉配信する緊急情報発信専用のため、連絡ノートの代用として活用するには課題があります。 一方で、保護者の皆様の利便性や負担軽減を図っていくためにも、デジタル技術を積極的に活用していく必要があると考えております。今回のご指摘を踏まえ、新たな情報管理システムの導入を検討してまいります。	2021/7/11	2021/8/11	教育支援室 放課後子ども担当

(3)教育・子育て 令和3年11月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
里帰り中の保育料について	市の認可保育園に子どもを預けていますが、妊娠のため、上の子を連れて里帰り出産をしたいと思い保育園に相談したところ、里帰りに伴う上の子の保育について「里帰り出産の場合は2ヶ月しか休園が認められない」、「休園中も保育料が発生する」と聞きました。しかし、2ヶ月は短かすぎるとは思いませんか。産前2週間と産後3ヶ月以上は休園期間として認められるようにご検討をお願いします。 また、保育料を休園中に満額支払い続けるのは、経済的に苦しいです。減免など、救済措置を設けていただきたいです。	保育所(園)では1か月を超える長期欠席の場合、入園を希望して待機されている、より保育の必要性が高いご家庭に利用していただくことを基本とし、お子様が病気で休まざるを得ない場合や、里帰り出産に伴う欠席については、2か月まで在籍を可能とする特例を設けております。 ご意見いただいたとおり、コロナ禍において、里帰り出産の受入れにあたり条件が厳しくなっている病院があることや、帝王切開で出産された場合などに回復まで一定の期間を要する方がおられることも認識しておりますが、入園を希望してお待ちいただいている方が多くいらっしゃる中で、更なる延長は難しい状況であることをご理解いただけますと幸いです。 本市では、そうした出産後の心身共に不安定になる時期に、しっかりと支援ができるよう、助産師などの専門スタッフが、生後4か月未満の赤ちゃんとお母さんのからだところのサポートを行う産後ケアにも取り組んでおります。 また、保育料について、在籍期間中は運営費が生じていることから、里帰り出産などの家庭事情による欠席は還付対象としておりませんが、緊急事態宣言期間中に登園を自粛された場合は還付の対象としていただいております。 枚方市では、安心して楽しく子育てのできる環境の充実をめざしており、子育てにおけるストレスや負担をできるだけ取り除くことが重要であると考えております。里帰り出産に伴う長期欠席の取り扱いにつきましては、様々な課題がありますが、今後の保育需要や社会保障制度の動向を見極めながら、引き続き検討してまいります。また、子育て環境のさらなる充実に向け、いただいたご意見も参考にしながら、保護者の皆様に寄り添った取り組みを進めてまいります。	2021/8/17	2021/10/7	保育幼稚園入園課 健康福祉部 母子保健担当
気象警報発令時の待機・休校措置について	最近の異常気象を鑑み暴風警報と同じように、大雨警報でも待機・休校措置をお願いしたいです。	気象警報発令時における市立小・中学校での臨時休校の取り扱いにつきましては、2018年の大阪北部地震後には、地盤の緩みなども考慮し、一定期間大雨警報も対象としていた時期はございました。 現在は、全校一律の臨時休校とはしておりませんが、警報発表の有無に関わらず、地域によって、災害のリスクは異なるため、平時から考えられる様々なケースを想定し、学校ごとに通学路の迂回ルートの設定や、自宅待機、臨時休校などの対応方針を定めております。そうした考えのもと、児童・生徒の安全確保の観点から、リスクが高いと判断した場合には、学校長の判断で臨時休校となるケースがございます。	2021/8/23	2021/10/27	教育支援室 児童生徒支援担当
乳幼児健診について	子どもについて集団での様子から気付くことは多くありますが、健診では、個人情報保護のため、保健センターに個人の情報を伝えられず、家庭での様子だけで判断されてしまいます。保育所などに通っている子について、保育所へアンケートを行ない、家庭と保育所の情報を併せて健診が行われるような制度に作りかえていただけないでしょうか。	乳幼児健診については、3歳6か月児健診以降も希望者には、発達相談員が子どもの状況を聞き取り、学校園と連携しながら、継続的な支援を行っているところです。集団生活の中でうまく適応できずお困りの場合は、保護者同意のうえで、保育所・園や幼稚園から連絡をいただき、子どもの発達段階に応じて、集団生活での関わり方や工夫など、発達支援のサポートを行っています。また、本市の3歳6か月児健康診査では、集団生活での様子も聞き取りを行い、発達支援が必要と見受けられる場合は、子どもに応じた案内や助言を行います。 子どもの発達については、保護者の皆様の認識も様々であり、適切な支援につなげるためにも、保護者同意の上での連携が重要と考えています。今後も関係機関の皆様と協力し、適切な支援につなぐよう取り組んでまいります。	2021/9/27	2021/11/19	地域健康福祉室 母子保健担当
中学校に通う子どもたちの自転車通学について	うちの地域は飛び地で、区でも一番遠く、ひと気のない道もあり、不審者情報もあります。いざと言う時に大型で重いリュックを背負ってる状態では何も出来ません。子どもが身を守るために、中学校の自転車通学を可能にしてください。	川越小学校の児童は東香里中学校と桜丘中学校に分かれて進学していましたが、全員が同じ中学校に進学できるよう、平成26年4月から東香里中学校への通学区域(いわゆる「一小一中」)に変更しました。 この校区変更により地域によっては、約1キロ通学距離が長くなっていることは認識しています。自転車通学は不審者や犯罪者に遭遇した場合、回避しやすいという意見がある一方で、市内には信号のない横断歩道や幅が狭い道路も点在しており、こうした道路事情や交通事故の実態を考えると、現時点では、自転車通学する子どもたちの安全を確保できる状況は整っていないと判断しています。自転車通学については、今後も引き続き検討していく必要があると考えていますが、現段階では交通事故から、子どもたちの生命を守ることが最優先であると考えています。 今後も学校や道路管理者、警察と連携しながら、児童・生徒の通学路の安全対策を図ってまいりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。	2021/10/16	2021/11/12	新しい学校推進室